

令和5年度 第3回川崎市教科用図書選定審議会 議事録

開催日時：令和5年7月10日（月）午前10時00分～午後3時30分

開催会場：川崎市総合教育センター第4会議室ほか

出席委員数：川崎市教科用図書選定審議会委員14名（欠席委員2名）

（事務局）

皆様、おはようございます。定刻になりましたので、これから審議会を始めてまいりたいと思います。本日はお忙しいところ御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

定刻になりましたので、ただいまより令和5年度第3回川崎市教科用図書選定審議会を開催いたします。

私は、本日の選定審議会の司会進行を務めさせていただきます、川崎市教育委員会事務局学校教育部指導課指導事務係長の新津と申します。引き続きよろしくお願い致します。

この審議会は、16名の委員で構成されております。本日出席されている委員の数は14名でございますので、お手元の資料1 端末の方で見て頂ければと思いますけど、こちらの2ページでございます第7条第2項に規定する会議の成立条件である委員の半数以上が出席されていることを御報告申し上げます。また第1回の審議会で御承認いただきましたが、この会議の性質上非公開で実施させて頂いております。

本日お配りしております資料につきましては、会議後回収することになっておりますので、御理解のほどお願い申し上げます。また確認をお願いしております審議会の議事録、先日送らせていただいたものですが、委員名をふせたかたちで公表致しますので是非忌憚らない御意見を承りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

次に資料の確認をさせていただきます。前回と同様にお手元の端末にアップロードさせて頂いております。端末の操作等で御不明な点がございましたら、挙手いただければ係の者が対応させて頂きたいと思っております。資料の確認ですが、今、上のタブの方に次第と資料1、資料2-1が表示されているかと思えます。それ以外に、1番左に教科書選定審議会のマークが書いてあるところがあると思いますが、そちらの下の方見て頂きますと前回と同じように趣意書を、各教科書会社の方が教科書の作成した意図等をまとめたものになっております。

それでは、この審議会の始まりにあたりまして一言、御挨拶申し上げたいと思います。本日は、大変お忙しいなか審議会に御出席いただきましてありがとうございます。本日の審議会も第2回に引き続きまして、小学校の保健・家庭科・道徳・算数・英語の教科の審議をいただきます。委員の皆様の幅広い御助言をたまわることができればと考えておりますので、どうぞ皆様よろしくお願い致します。

それでは、次第に従いまして、これから議事に入りたいと思います。議事進行は野田会長

をお願いしたいと思います。野田会長、よろしくお願い致します。

(会長)

改めまして、おはようございます。大変暑い中ありがとうございます。本日も1日になりますが、審議のほどよろしくお願い致します。

それでは、次第に従いましてこれから議事に入りたいと思います。これより小学校の教科用図書について審議してまいりたいと思います。では、はじめに事務局からお願い致します。

(事務局)

令和6年度川崎市使用教科用図書につきまして、調査研究員からあげられた調査研究報告書⑥及び学校から寄せられた声をまとめた調査研究報告書⑤について、保健・家庭・道徳・算数・外国語の報告をさせていただきます。

はじめに、全ての種目に共通していることについてお伝えします。報告書⑥1つ目の項目、学習指導要領との関連については、学習指導要領の目標、内容等ふまえたものになっています。

では、保健の教科書につきまして報告させていただきます。はじめに報告書⑥を御覧ください。2つ目の項目、内容についてですが、東京書籍は学習の流れを「気付く・見付ける、調べる・解決する、深める・伝える、まとめる・いかす」という4つのステップとし、考えたことを自由記述で書き込める欄を設定しています。大日本図書は、「つかもう・考えよう・話し合おう・いかそう」等の学習過程とし、話し合おうの部分では話し合う内容に関連するイラストにくわえ、文章でも詳しい説明を提示しています。大修館書店は、導入の活動・課題を解決する活動・学んだことをまとめる活動と学習の過程を3段階に分けており、キャラクターの会話や吹き出しによって思考をうながしたり導き出したりしています。文教社は、本日のメニューミッション1、ミッション2といった学習過程とし学んだことを自分事とし捉え、活用したり広げたりできるようにもう1歩先の自分へというまとめの活動を設定しています。光文書院は、各所の冒頭に自分の経験をもとに考える場面を設定し、これから学ぶことと自分のこれまでの生活とのかかわりから課題を把握するようにし、それぞれの章末に学習のまとめのページを設定しています。学研は、導入部分で日常生活や経験を振り返ったり課題を発見したりする活動を提示し、その後話し合う、学びをいかすという学習過程にして知識や気付きを書き込むことができる欄を学習課題に応じて配置しています。次に3つ目の項目、「構成・分量・装丁」についてですが、構成については6社とも課題を発見する活動、共同的に話し合ったり調べたりする活動、まとめの活動という流れで構成しています。違いをあげると導入部分において学研は「振り返る・比べる・確かめる」など学習内容に応じて導入の活動の提示を変えており、他の5社は全ての時間で「つかもう」などといった同じ用語で提示をしている点です。装丁については、6社ともA4の半角としていますが、大日本図書は巻頭に折り込みページを設け切り取って使用できる工夫をしています。次に4つ目の項目、標記・表現についてですが、思春期の体の変化について各社、特徴が見られました。東京書籍は、子どもと大人の違いをシルエットに示すとともに男女異なる水着

を着用した写真を掲載しています。大日本は、男女同じ衣服を着用した写真を掲載するとともに、男女異なる衣服を着用したイラストを掲載しています。大修館は、男女同じ衣服を着用した写真およびイラストを掲載しています。文教社は、男女同じ衣服を着用したイラストを掲載し、月経や射精などの仕組みをイラストで詳しく説明しています。光文書院は、男女同じ衣服を着用した写真およびイラストを掲載しています。学研は、子どもと大人の体つきの違いは男女同じ衣服を着用したイラストで示し、思春期におこる体の変化は男女のシルエットで示しています。以上、報告書⑥について報告させていただきました。続いて、報告書⑤について報告させていただきます。報告書⑤を御覧ください。1つ目の内容についてですが、かわさき教育プラン基本目標に示される共生の視点や基本政策2に示される健やかな心身の育成にかかる現代的な健康課題に関する内容を掲載している点があげられています。2つ目の構成・分量・装丁についてですが、日常生活と関連させながら課題を発見したり話し合いをとおして学びを広げたり深めたりする学習活動の構成についてあげられています。3つ目の標記・表現ですが、思春期の体の変化について各社どのように表現しているかについて、また多様性や個人差への配慮、写真や資料の掲載の仕方についてあげられています。以上、報告書⑤について報告させていただきました。御審議のほど、よろしくお願ひ致します。

家庭科の教科書について報告させていただきます。はじめに報告書⑥を御覧ください。資料2の8ページとなります。2つ目の項目、内容についてですが、東京書籍は学習の流れが1のステップで示されステップ1で課題発見、ステップ2で課題解決・実践活動、ステップ3で評価・改善・家庭実践へとつなげる流れで示されています。各題材において、実習や調べる活動へ活動の工夫例が示されており、実習例の終わりに『できたかな?』というコーナーで、実習で確認するポイントが示されています。題材の終わりには、生活を変えるチャンスのページがあり、学習したことを家庭で実践するための進め方例が示されています。開隆堂では、題材ごとに生活の中から問題を見だし、課題を設定する記述が本文にあり解決方法を考え、実践し評価改善していく流れで示されています。実習例の写真やイラストは実習の流れにそって細分化して示されていて、調理実習の手順は写真で示されています。次に3つ目の項目、「構成・分量・装丁」についてですが、東京書籍はステップ3の生活にいかそう、新しい課題を見つけよう、題材の学びを総合的に活用し取り組む流れで構成されています。実習例などは、見開きで作業の流れが見え材料の切り方、縫い方など実寸大の写真が資料として示されています。開隆堂は、各題材、「気付く・見つける・わかる・できる・いかす・深める」に着目して段階的に学習が進められる構成になっていて2年間の題材内容が段階的に学習できるよう配列されています。次に4つ目の項目、「表記・表現」についてですが、東京書籍は題材ごとに写真やイラストで学習の要点がまとめられて表記されています。調理実習や野菜の切り方を実寸大で示されています。他教科や中学校での学習内容の関連がマーク付きで表記されています。開隆堂は、題材のタイトルの大きさをそろえ学習に関心が持てるような写真があり、重要な語句は太字で表記されています。関連というマークで、

他教科の内容を示しています。以上、報告書⑥について報告させていただきました。続いて報告書⑤について報告させていただきます。報告書⑤資料2の9ページを御覧ください。1つ目の項目、内容についてですが、知識及び技能・思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等にかかわる2社の工夫について実習例や実践例が視覚的に分かりやすく示されている。家庭での実践へつなげられる内容が示されている。学習のポイントが分かりやすく示されている点などがあげられています。2つ目の項目、「構成・分量・装丁」についてですが、学習の見通しが持てる構成や学習の振り返りができるようなコーナーが設けられている点などがあげられています。3つ目の項目、表記・表現についてですが、2社とも切り方などが実寸大で示されていて実習例に写真やイラストを用いて示されていることやSDGsとの関連内容が示されている点などがあげられています。以上、報告書⑤について報告させていただきました。御審議のほどよろしくお願い致します。

続きまして、道徳の教科書につきまして報告させていただきます。はじめに報告書⑥を御覧ください。11ページです。2つ目の項目、内容についてですが、東京書籍は安心・安全・生命の尊さなど5つのユニット学習を設定しています。各学年で、問題解決的な学習や体験的な学習ができる教材を掲載したい。いじめの問題に関するユニット学習は、指導の時期を全学年同時期に配置したりする工夫をしています。教育出版は、いじめの問題、情報モラルに関する教材を配置しています。体験的な学習をとおして道徳的価値を深く理解するために「体験」というページを設けスキルトレーニングや役割演技などの例を掲載しています。光村図書出版は、指導の系統が出るように年間を3つのカテゴリーにわけて教材を配置し、いじめの問題や情報モラルに関しては教材とコラムを組み合わせる学習ができるようにしています。また話し合いで役立つ話型や教材に応じた活動例を掲載しています。日本文教出版は、情報モラルや安全に関する教材を各学年に配置し、いじめの問題に関する学習は年間3回ユニット学習ができるようにしています。別冊道徳ノートがあり、学習の記録や家庭からのコメントが記入できるページなどを設定しています。光文書院は、生命の尊さ、いじめの問題などに関して指導の重点がおかれるよう複数時間で学習ができるよう配置しています。情報モラル、レジリエンス等に関する教材を全学年に配置しています。思考ツールを掲載し、多面的、多角的に考えられるようにしています。学研は、命・多様性・キャリアの3つのテーマでユニット学習を設定しています。いじめの問題に関する教材は、各学年3つずつ配置し話し合いをとおして考えるための活動例を「考えよう・深めよう」に掲載しています。次に、3つ目の項目、「構成・分量・装丁」についてですが、1つ目の工程についてですが、6社とも道徳科の学び方について教材の冒頭に掲載しています。何を学習するのかという点で、授業開きで活用できるページを掲載しています。違いをあげると光村図書出版は、第1教材、第2教材でも道徳科で何を学ぶのかを示しています。2つ目の工程、デジタルコンテンツに関しては6社とも二次元コードで朗読の音声動画や画像の資料が見られるようになっています。違いをあげると、東京書籍は全教材に朗読・スライド・デジタルモードを掲載しています。3つ目、4つ目の工程に関してですが、別冊ノートは日本文教出版のみに

付いており光文書院は、別売りで購入できるようになっています。その他は、教科書に記録をするページを端末や教材に応じて設けています。教科書のサイズは、光村図書出版がB5変型判で、その他はA4版を採用しています。次に、4つ目の項目、表記・表現についてですが、1つ目の工程に関しては6社とも道徳科で学ぶ4つの視点ごとにマップを設け、それぞれの教材に表示しています。また低学年に分かち書き等の文字が入るようにしています。教材の登場人物のイラストに名前をつけて表示しているのは、光村図書出版、日本文教出版、光文書院です。以上、報告書⑥について報告させていただきました。続きまして、報告書⑤について報告致します。報告書⑤13ページを御覧ください。1つ目の内容についてですが、生命の尊さ、いじめの問題など重点化した指導がでる点、ユニットで関連づけて学習ができる点、例示し考えさせたいことなど掲載している点などあげられています。2つ目の「構成・分量・装丁」についてですが、道徳科で何を学ぶのかを示している点、朗読音声や動画等のデジタルコンテンツが見られる点、巻末に年間の振り返りのページが設けられている点などがあげられています。3つ目の「表記・表現」ですが、4つの視点ごとに各社とも色分けやマークで表示している点などがあげられています。以上、報告書⑤について報告させていただきました。御審議のほど、よろしくお願い致します。

(会長)

ありがとうございます。それでは、これより前回同様、学識者分科会、校長分科会、保護者分科会の3つの分科会にわかれまして、御審議をいただきたいと思います。それまでに、今御説明がありました内容や資料について全体にかかわる御質問、御意見等はございますか。よろしいですか。ありがとうございます。それでは、一旦事務局にお返しします。

(事務局)

野田会長、ありがとうございました。これからは、分科会に分かれまして、それぞれの立場で御審議をお願いしたいと思います。お手数ですが、御移動をお願いしたいと思います。

【分科会審議 休憩】

【再開】

(会長)

では皆様、小学校の教科用図書について審議を再開致します。どうぞよろしくお願い致します。では、はじめに事務局からお願い致します。

(事務局)

それでは算数の教科書について、報告させていただきます。はじめに報告書⑥について報告させていただきます。報告書⑥を御覧ください。16、17ページになります。2つ目の項目、内容についてですが、東京書籍は数学的な見方、考え方を働かせて考えることができるよう2年生以上の単元末に「つないでいこう算数の目」を設定しています。また端末の補充の問題では、練習問題と似ている問題と少し難しい問題と2段階で構成しています。大日本図書は、数学的な見方、考え方を確認、整理できるように2年生以上の巻頭に算数の大切な考え方とひらめきアイテムを掲載しています。またプラス1では、補充問題を掲載していま

す。学校図書は、「考え方モンスターで振り返ろう」を設けることで、学習で働かせた数学的見方考え方を振り返る時間を設定しています。また2年生では児童がつまずきやすい内容について算数パトロール隊で誤答の例示を示しています。教育出版は、数学的な見方、考え方がわかる算数の見方、つながる見方を巻頭や単元内に示したり、単元末に4コマ漫画を掲載したりしています。また理解度に応じて、学習できるステップアップ算数やよくある間違い、考えるヒントなどを掲載しています。啓林館は、2年生から各学年で働かせた数学的な見方、考え方を考えの進め方に掲載したり、キャラクターの吹き出しの言葉には色付けしたりしています。また巻末の「もっと練習」では補充と挑戦問題を選択できるようにしています。日本文教出版は、2年生以上には各学年で働かせた数学的な見方、考え方を単元内に「見方・考え方」として掲載しています。また既習の確認ができるように、単元導入時に次の学習のために端末には〇〇までに学習したことを掲載しています。次に3つ目の項目、「構成・分量・装丁」についてですが、6社とも算数の学び方について教科書の巻頭に示し、どのように学習するかという点で授業開きで活用できるページを掲載しています。違いをあげると、学校図書、教育出版、大日本図書は教科書内に巻頭で示した学び方が言葉や記号で示されている点です。幼稚園、保育園と小学校ならびに小学校と中学校との連携につきましては、6社とも就学前の経験を早期させる工夫や中学校の学びを示す工夫がされています。次に4つ目の項目、「表記・表現」についてですが、6社とも算数科で用いる大切な言葉等、マークで示したり色付きの線で囲ったりするなどして表示しています。以上、報告書6について報告させていただきました。続きまして、報告書5について報告させていただきます。報告書5を御覧ください。18、19ページになります。1つ目の内容についてですが、「知識・技能」の定着を図るために既習の振り返りや学習後の確かめ問題を掲載したり二次元コードで示したりしている点や、児童が間違いやすい学習内容に対して例示を掲載して示している点などがあげられています。2つの「構成・分量・装丁」についてですが、算数科でどのように学ぶかを示している点、就学前や卒業後との学びのつながりを意識している点などがあげられています。3つ目の「表記・表現」ですが、ユニバーサルデザインを採用している点などがあげられています。以上、報告書5について報告させていただきました。御審議のほど、よろしくお願い致します。

続きまして、英語の教科書について報告させていただきます。はじめに報告書⑥を御覧ください。資料の21ページとなります。まず2つ目の項目、内容についてですが、各社とも知識及び技能に関連して複数の単元等で簡単な語句や基本的な表現に慣れ親しむ活動を繰り返した後、思考力・判断力・表現力等に関連してまとめになる言語活動を随所に設けています。東京書籍は、テーマごとに学習内容を振り返り考えを整理しながら言語活動を行うチェック用ステップスを設けています。開隆堂出版は、既習事項の達成度をペーパーテストやパフォーマンステストで確かめるレッツチェックを設けています。三省堂は、単元で学習した語句や表現を使い、まとめの言語活動としておこなうジャンプを設けています。教育出版は、レッツレッスンアクティビティなどで段階的に学習した後、単元ごとにまとめの言語

活動として行うファイナルアクティビティを設けています。光村図書出版は、まとめの言語活動としておもに聞く・読む活動の世界の友達、おもに話す・書く活動のユーキャンドウを設けています。啓林館は、コミュニケーションのポイントを示し、既習事項を活用してまとめの言語活動を行うレビューを設けています。また学びに向かう力、人間性等に関連して各社とも各単元の目標の達成にむけた児童が見通しをもって自ら学んでいくことができるようにしています。かわさき教育プランの基本目標にも関連する国際理解、異文化理解については、各社とも各単元の題材の中であつかうとともに専用のコーナーを設けています。次に3つ目の項目、「構成・分量・装丁」についてですが、主体的、対話的で深い学びにかかわる構成については、各社とも児童がこれまでの学びを振り返ったり、関連付けたりすることができるように工夫しています。分量・装丁については、各社とも学年1冊となっております。判型は、東京書籍、開隆堂出版、啓林館がA4判、教育出版、光村図書出版がAB判です。また各社とも語彙、表現集を設けています。東京書籍、三省堂は、5年生6年生で1冊にまとめて別冊にしています。開隆堂出版は、5年生6年生の学年ごとにわけて別冊にしています。光村図書出版は、教科書の巻末に設けて取り外せるようにしており、学年ごとの別冊にすることもできます。教育出版、啓林館は、別冊にせず教科書の巻末に設けています。学習用デジタル教科書については、各社個別最適な学びの実現につながるよう工夫しています。次に4つ目の項目、表記・表現についてですが、各社とも活動のイメージがつかめるように絵や写真を掲載したり、各活動で重点的に扱う技能をアイコンで示したりしています。児童がアルファベットで英文を書く4線については、書きやすさを考慮し、各社とも第2線と基線との幅を広げています。以上、報告書⑥について、報告させていただきました。続いて、報告書⑤について報告させていただきます。1つ目の内容については、必要な語句や表現を繰り返し扱うための工夫や単元等のまとめとなる言語活動に導くための手順、児童が学習の見通しを持ちやすくなるための手立て、異文化理解に関連した内容などがあげられています。2つ目の「構成・分量・装丁」については、児童が学びを振り返るための手立てや巻末についている単語カード、シールなどの内容、別冊語彙表現集の有無などがあげられています。3つ目の表記・表現については、絵や写真、フォント、児童がアルファベット英文を書く4線の工夫点などがあげられています。以上、報告書⑤について報告させていただきました。御審議のほど、よろしくお願ひ致します。

(会長)

ありがとうございます。では、これより午前中と同様3つの分科会にわかれまして、御審議をしていただきたいと思います。その前に、今の御説明、または資料で全体にかかわる質問等がありますか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。では、議事進行を一旦事務局にお返しします。

(事務局) 野田会長、ありがとうございます。ここからは、また午前中と同様に分科会にわかれまして、それぞれの立場で御審議をお願いしたいと思います。

【分科会審議】

(会長)

では皆様、御審議ありがとうございました。これまで、御審議いただきました分科会から出た御意見等の御報告をお願い致します。

(事務局)

保健につきまして、分科会の報告を致します。学識者分科会からは、学習課題のページの仕方や生活と関連付けした課題発見の工夫について学んだことを書き込むスペースについて、道徳をはじめとする他教科との関連の記載について、また写真の色使いについてなどの御意見がありました。校長分科会からは、写真、イラスト、文章のバランスについて、重要語句の字体について、書き込めるスペースについて、また体の発育・発達について表記・表現の仕方やジェンダーレスなどかわさき教育プランの関連についてなども御意見がありました。保護者分科会からは、体の発育・発達における写真やイラストの表記の仕方について、ジェンダーレス、性の多様性の配慮について、また相談窓口についての記載や二次元コードでの掲載についてなども御意見がありました。

家庭科です。学識者分科会からは、見方、考え方についてや自分で課題を発見し学習したことを実生活につなげる実践例や題材のまとめ、他教科等との関連の表記について御意見があがりました。校長分科会からは題材の配列の仕方やキャリア教育にかかわる資料、切り方や縫い方などの写真の示し方について御意見があがりました。保護者分科会からは、多様性を考慮したイラストや二次元コードの示し方、自習における安全面の掲載における御意見があがりました。

道徳です。学識者分科会では、道徳科の学び方を丁寧を示していることに関して、価値観をどのような言葉で表記しているのか、各社の特徴について意見がありました。授業の中で、子どもたちが考える際の具体例やかわさき教育プランの関連で、子どもの権利条約などの意見がありました。校長分科会では、教材の配列の仕方についてと読みもの教材の表記に関することについての意見がありました。2つの例が掲載している点や各社の記入欄についての意見も。またノートについては、活用しやすい教員もいればそうでない教員もいるのではないかという意見がありました。保護者分科会では、見やすさという点で可視化したマークや分かりやすい言葉遣いなどの意見がありました。問いの見つけ方や話し合いの仕方、授業で学んだ後にどうつなげるかなど、学習展開の仕方、他教科や日常とつなげる工夫についての意見がありました。

算数です。学識者分科会からは、各社、日常との関連を大切に、問いを見出すことができる工夫についてや学び方において連続性を意識していることについて工夫されているという意見がありました。校長分科会からは、単元末や学年末に設定している練習問題の違いや既習である知識、技能を紙面や二次元コードで振り返ることができる工夫について意見がありました。保護者分科会では、学んだことがどのようにつながっているのか、たとえば料理と関連づけたり、並ぶ時間を予想したりなど、どのように日常とつながっているのかという意見がありました。「構成・分量・装丁」に関して、各社の付録にキャラクターの吹き

出し内容、学年1冊、上下冊、1年生スタートカリキュラム用などの各社の特徴についての意見がありました。

英語です。学識者分科会からは、単語と単語の間にスペースをあけるなど、英文を書く上でのルールをきちんと示しているとよい、語彙、表現集については、教科書と別冊になっていると児童はそれを見ながら表現を書き写すことができる、今まで学んだ語彙や表現を活用してまとめてから言語活動へ結び付けられる工夫があるとよいといった意見がありました。校長分科会からは、CAN-DO リストなどで子どもたちが見通しをもったり、振り返ったりできるツールが工夫されているとよい、自分の考えを整理して、アウトプットするために思考ツールなど児童が知っていることを使って整理できるような工夫があるとよいといった意見がありました。保護者分科会では、書き込みができる教科書の余白や色の使い方、音声の充実につながる二次元コードの取り扱いについて御意見がありました。道案内など、実生活に関連した題材設定がよいという意見がありました。また年間の学びをふりかえることができるページの工夫がよいという意見がありました。以上です。

(会長)

御報告ありがとうございます。では、ただいまの報告について御意見や御質問等ございますか。よろしいでしょうか。

では、全体をとおしまして、何か御質問等ございますでしょうか。今日で、小学校の方は終わりになりますが、よろしいでしょうか。

ありがとうございます。御質問、御意見等もございませんので、本日の審議についてはこれで終了させていただきたいと思いますが、議員の皆様よろしければ挙手をお願い致します。

【出席委員全員挙手】

(会長)

ありがとうございます。では、全員挙手していただきましたので以上で審議の方は終わりに致します。御協力ありがとうございました。

(事務局)

野田会長、ありがとうございます。また委員の皆様も大変お疲れ様でございました。それでは、これを持ちまして第3回教科用図書選定審議会を閉会致します。ありがとうございました。